受付番号

（様式１）

赤い羽根「災害ボランティア・ＮＰＯ活動サポート募金・九州（ボラサポ・九州）」
住民支え合い活動助成応募書

応募団体	団体名	ふりがな　えぬぴーおーほうじんくまもとひさいしゃしえんたい NPO 法人くまもと被災者支援隊		
	所在地	〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町〇-〇　被災者支援ネットワーク事務所内		
		ＴＥＬ　000-000-0000　／ＦＡＸ　000-000-000		
		メール　kumamoto123@kuma123.or.jp		
		ホームページ　http://www.kumamoto123.jp		
	代表者名	ふりがな　あかいはね　たろう 赤い羽根　太郎　印		
	申込責任者名（連絡先）	ふりがな　あかいはね　じろう 赤い羽根　次郎	〒860-0001 熊本市中央区千葉城町〇-〇	
		TEL　000-000-0000　携帯電話　000-0000-0000　FAX　000-000-0000		
団体概要	法人格の有無	あ り→（　NPO　）法人・　なし		
	活動開始時期	令和４年 10 月１日	会員数	７０名
	活動の目的	被災地域のコミュニティ再生を支援すること。		
	主な活動内容	災害公営住宅等でひとり暮らしの高齢者等の見守り・訪問支援、サロンの開催		
	振込口座（※応募団体と同じ名義）	○　○　☑銀行　□信用金庫　□信用組合　□農協　水道町　支店		
		□座種類　☑普通　□当座	□座番号　1234567	
		□座名義 NPO 法人くまもと被災者支援隊	名義カナ エヌピーオーホウジンクマモトヒサイシャシエンタイ	
応募概要	事業名	ひとり暮らしの高齢者等支援サロン事業	申請金額　100 千円 （※千円未満切り捨て）	
	実施予定時期	令和　４年　10 月　１日　～　令和　５年　２月　４日		
	活動項目	□生活支援活動　☑サロン事業　□季節の行事　□住民交流事業　□その他 ※添付の活動事例をご覧の上、主な該当項目に１つだけチェックをつけてください。		
	実施内容	活動の目的　被災地域のコミュニティ再生を支援すること 背景・ねらい　災害公営住宅に移ってから、家に閉じこもりがちな高齢者等が多数おられる。交流の場を設け、元気を取り戻し、楽しい日常生活を過ごしていただきたい。 対象者　災害公営住宅に入居されているひとり暮らしの高齢者など。 実施日時　10 月１日（土）、12 月 10 日（土）、２月４日（土）13 時～16 時 実施方法　当 NPO 団体スタッフによるレクリエーションやお茶の接待。 参加人数（各月２０名　）　実施場所（災害公営住宅集会所　）共催団体（なし　）		

申請する活動の推薦者 ＿＿＿＿ 市町村共同募金会・支会・分会　会長名 ＿＿＿＿＿＿＿＿印

連絡先住所 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　TEL ＿＿＿＿＿＿＿＿

（様式２）

事　業　実　施　予　算　書

助成金申請額　　100　千円（※千円未満切り捨て）

支出内訳

項　　目	金　　額（円）	詳細　（内容・単価×個数など）
備品購入費	30,000	プラスチックボウリング、輪投げ、トランプ
消耗品費	20,000	コピー用紙、模造紙、マジックペンセット
印刷費	15,000	コピー機使用料
交通費	5,000	運営スタッフ：@1,000×5 名
会場料	10,000	会場料（電気代含む）×３回
弁当、茶菓代	30,000	弁当×１回、お菓子
合　　計	110,000 円	

〇今回申請された事業を実施するにあたり、参加費等も含めて本助成金以外にも予定されている財源がありましたらご記入ください。（財源の種類　例）会費、助成金、補助金、寄付金、自己財源等

財源の種類	金　　額	財源の種類	金　　額
参加費			
自己財源	10,000 円		

注　①領収書は精算時に必要となりますので、必ず保管しておいてください。
②「助成金申請額」には要望している金額を記入してください。
③本助成金以外にも助成金や寄付金、自己財源がありましたらご記入ください。
④支出内訳の項目欄には「ボラサポ・九州 住民支え合い活動助成応募要項」の別紙１を参考にしながら具体的な支出項目、詳細をご記入ください。

受付年月日	令和　　年　　月　　日	受付団体名	共同募金委員会・支会・分会